

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370301026
事業所名	グループホーム水草

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域のデイサービスと協働して認知症カフェを開催し、高齢者介護や認知症介護に対する相談役として貢献している。機会があれば利用者も同行し、地域の人と交流する機会を作っている。近隣のスーパー等の社会資源の活用、学区の運動会や夏祭り等の地域行事参加などでも馴染みになった地域の方と交流を図っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 概ね2ヶ月に1回、年6回の会議を開催している。地域包括支援センターの都合に合わせて会議開催日を決定する等、多数の参加者が得られるように工夫し、毎回活発な意見交換や情報交換の場となっている。ホームの運営報告を通じ、意見や提案を聴取し、内容を運営や支援に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 名古屋市の担当部署とは、運営に関する相談と報告を通じて適切に連携している。地域包括支援センターの運営推進会議参加で、ホームの実情を理解してもらった上での連携に努めている。認知症カフェ開催では、地域包括支援センター主導で、区内17カ所の認知症カフェの代表者が集まり、検討会を開催したり、区の認知症カフェPRビデオを製作する等の協働がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会開催、運営推進会議参加等、横のつながりや外部者への意見表出の機会を作り、忌憚のない意見聴取に努めている。面会時や電話連絡時等には個別に意見や提案を聴取している。家族との関係性を密にして、相互に相談が出来る関係構築を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	